令和７年度

決　算　報　告　書

第14期事業年度

自　令和７年４月１日

至　令和８年３月31日

地方独立行政法人
大阪府立
環境農林水産総合研究所
Research Institute of Environment, Agriculture and Fisheries, Osaka Prefecture

令和7年度決算報告書

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	1,958	1,882	△ 77	
自己収入	273	278	5	
財産売払収入	5	8	3	(注1)
農業大学校収入	9	8	△ 1	(注2)
依頼試験手数料収入	1	0	△ 1	(注3)
受託研究等収入	236	238	2	
その他収入	22	24	2	
前中期目標等期間繰越積立金取崩	0	50	50	(注4)
目的積立金取崩	0	5	5	(注5)
合　　計	2,231	2,214	△ 17	
支出				
業務費	473	466	△ 7	
研究経費	237	232	△ 5	
受託研究等経費	236	234	△ 2	
一般管理費	318	310	△ 7	
人件費	1,440	1,335	△ 105	
前中期目標等期間繰越積立金事業費	0	50	50	(注4)
目的積立金事業費	0	5	5	(注5)
合　　計	2,231	2,166	△ 65	

(注)　金額の端数処理は百万円未満を四捨五入しているため、合計金額と一致しないことがあります。
また、損益計算書において計上されている現金収入を伴わない収益及び現金支出を伴わない費用は決算報告書では含まれないため、損益計算書の計上額と決算額の集計区分に相違があります。

(注1)　生産物等売払収入が見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が3百万円増加しました。

(注2)　農業大学校において授業料を減免したこと等により、予算額に比して決算額が1百万円減少しました。

(注3)　依頼試験件数が1件に留まったため、予算額に比して決算額が1百万円減少しました。

(注4)　研究力・技術力の向上等調査研究体制の強化のための、前中期目標等期間繰越積立金を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が50百万円増加しました。

(注5)　研究力・技術力の向上等調査研究体制の強化のための、目的積立金を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が5百万円増加しました。